

# 濃淡のはっきりしない サンプル

林 篤裕  
(九州大学 基幹教育院)

1

## 一枚目のスライド

- 一つ目の項目
  - サブ項目
- 背景がハーフトーンの上に、文字に影付きを使っているようで、多少影が強調に寄与しているのかもしれないが、広い会場で判読可能か試してみたいくなるサンプルである。
- 赤ライン等での強調は難しいのではないか。
- 背景が有色である点もマイナス。

2

# 濃淡のはっきりしない サンプル

林 篤裕  
(九州大学 基幹教育院)

1

## 一枚目のスライド

- 一つ目の項目
  - サブ項目
- 背景がハーフトーンの上に、文字に影付きを使っているようで、多少影が強調に寄与しているのかもしれないが、広い会場で判読可能か試してみたいくなるサンプルである。
- 赤ライン等での強調は難しいのではないか。
- 背景が有色である点もマイナス。

2

# 濃淡のはっきりしない サンプル

林 篤裕  
(九州大学 基幹教育院)

1

## 一枚目のスライド

- 一つ目の項目
  - サブ項目
- 背景がハーフトーンの上に、文字に影付きを使っているようで、多少影が強調に寄与しているのかもしれないが、広い会場で判読可能か試してみたいくなるサンプルである。
- 赤ライン等での強調は難しいのではないか。
- 背景が有色である点もマイナス。

2

## 派手な背景のサンプル

林 篤裕  
(九州大学 基幹教育院)

1

## 一枚目のスライド

- 1つ目の項目
  - サブ項目
- これだけ背景が派手だと読みづらいのではないかと、どの文字の後ろにも柄がある。

2

## 背景が有色のサンプル

林 篤裕  
(九州大学 基幹教育院)

1

## 一枚目のスライド

- 1つ目の項目
  - サブ項目
- 背景に濃い色が付いている。これを印刷すると全領域にインクが必要なのは勿論のこと、これを配布された聴衆はどこにメモを書けば良いのか。
- 文字が背景色と同系統と言うのも読みづらいのではないかとと思われる。

2

## 窮屈なサンプル

林 篤裕  
(九州大学 基幹教育院)

1

## 一枚目のスライド

- 1つ目の項目
  - サブ項目
- スライドの領域の6割程度しか利用できない。書き込める文字数が少ないのは勿論、毎回同じ柄が表示され無駄だと思える。加えて聴衆としても窮屈に感じるのではないかと。

2

## 斜めなサンプル

1

## 一枚目のスライド

- 1つ目の項目
    - サブ項目
  - 2つ目の項目
    - 行頭のマークが入らないらしい。
- スライドの領域の6割程度しか利用できない。下の帯状の領域はどのような目的で準備されたものであろうか。毎回同じ柄が表示され無駄だと思える。文字も小さいねえ。

2

# 濃淡のはっきりしない サンプル

林 篤裕  
(九州大学 基幹教育院)

1

## 一枚目のスライド

- 一つ目の項目
  - サブ項目
- 背景がハーフトーンの上に、文字に影付きを使っているようで、多少影が強調に寄与しているのかもしれないが、広い会場で判読可能か試してみたくなるサンプルである。
- 赤ライン等での強調は難しいのではないか。
- 背景が有色である点もマイナス。

2

# 濃淡のはっきりしない サンプル

林 篤裕  
(九州大学 基幹教育院)

1

## 一枚目のスライド

- 一つ目の項目
  - サブ項目
- 背景がハーフトーンの上に、文字に影付きを使っているようで、多少影が強調に寄与しているのかもしれないが、広い会場で判読可能か試してみたくなるサンプルである。
- 赤ライン等での強調は難しいのではないか。
- 背景が有色である点もマイナス。

2

# 濃淡のはっきりしない サンプル

林 篤裕  
(九州大学 基幹教育院)

1

## 一枚目のスライド

- 一つ目の項目
  - サブ項目
- 背景がハーフトーンの上に、文字に影付きを使っているようで、多少影が強調に寄与しているのかもしれないが、広い会場で判読可能か試してみたくなるサンプルである。
- 赤ライン等での強調は難しいのではないか。
- 背景が有色である点もマイナス。

2

## 派手な背景のサンプル

林 篤裕  
(九州大学 基幹教育院)

## 一枚目のスライド

- 1つ目の項目
  - サブ項目
- これだけ背景が派手だと読みづらいのではないかと、どの文字の後ろにも柄がある。

## 背景が有色のサンプル

林 篤裕  
(九州大学 基幹教育院)

## 一枚目のスライド

- 1つ目の項目
  - サブ項目
- 背景に濃い色が付いている。これを印刷すると全領域にインクが必要なのは勿論のこと、これを配布された聴衆はどこにメモを書けば良いのか。
- 文字が背景色と同系統と言うのも読みづらいのではないかとと思われる。

## 窮屈なサンプル

林 篤裕  
(九州大学 基幹教育院)

## 一枚目のスライド

- 1つ目の項目
  - サブ項目
- スライドの領域の6割程度しか利用できない。書き込める文字数が少ないのは勿論、毎回同じ柄が表示され無駄だと思える。加えて聴衆としても窮屈に感じるのではないかと。

## 斜めなサンプル

## 一枚目のスライド

- 1つ目の項目
    - サブ項目
  - 2つ目の項目
    - 行頭のマークが入らないらしい。
- スライドの領域の6割程度しか利用できない。下の帯状の領域はどのような目的で準備されたものであろうか。毎回同じ柄が表示され無駄だと思える。文字も小さいねえ。